

## 第 56 回（令和 4 年 5 月）理事会議事録

【日 時】 令和 4 年 4 月 23 日 14 時 00 分～Zoom にて

### 【出席理事】

高橋則好 高橋英一 三浦由美 高瀬博行 安藤栄吾 齋藤晴美  
青木和弘 吉田京子 海藤美紀 阿部淳士 村上郁子 伊藤喜久子  
村上郁子 沼澤弘喜 西田直子 高橋秀典 大内 剛 鈴木真祐美  
佐藤知生  
19 名

### 【出席監事】

峯田幸悦  
1 名

### 【欠席理事】

鹿野詩子 星川知佳子 佐々木孝 門脇俊宏 荒井晋一 山蔭 瞬  
菅原麗子 伊藤雄介 菅野康夫 佐藤郁子 荒井勝利

### 1. 開会

### 2. あいさつ

高橋則好会長より

今年度、1 回目の理事会、忌憚のない意見をお願いしたい。

### 3. 協議

#### (1) 各地区支部からの報告

山形：4 月 13 日役員会開催。Zoom 開催。新役員が決まり新体制となり活動を開始

村山：村山地区理事不在の為、詳細不明

庄内：4 月 5 日役員会。Zoom 開催。昨年の事業報告及び今年度の活動案を検討

最上：役員会は未開催。ラインを利用して今年度の会員限定研修等を検討中

置賜：4 月 15 日三役会。今年度の研修を企画中。

#### (2) 各委員会の報告

専門職：言語聴覚士の荒井理事講師の研修が 4/25 に開催予定

講師・ファシリテーター養成研修：特になし。3/25、委託金が納付された

オンライン研修準備：特になし

広報：36 号の発刊に向け調整中

施設ケアマネ：特になし

主任ケアマネ：特になし

会員サポート：主任介護支援専門員の更新研修の要件について問い合わせあり。最上地区にて 1 件の相談を受けた。講師・ファシリテーターの経験について、詳細は後程

総務：年会費未納者を退会とし、年度内退会者を含め合計すると 77 名だったが、最近、新規入会者も複数名あり。会員様の対応を継続していく

財務：ゆうちょ 882,229 円 信金共益：1,978,746 円 信金研修：983,018 円

信金相談：1 円 山銀：90,376 円

合計 3,937,370 円 前期期末残高 4,251,373 円

会計監査 5/6(金)予定

### (3) 令和 4 年度総会について

#### 令和 3 年度事業報告

##### 1.委員会報告 ※資料参照のこと

施設ケアマネ：特になし

主任ケアマネ：特になし

講師・ファシリテーター養成：特になし

専門職種連携：4 回研修を企画し、5/2 の研修が最終の予定

会員サポート：メールで対応。各担当を毎月決めて対応。事務所に問い合わせがあった場合は委員会へ繋ぎ、対応して頂いた。

訪問介護のクレジット取り扱いについて

主任介護支援専門員研修について

相談件数は減っている。山形市が中核都市となり、直接自治体に問い合わせているのではないかと思われる

総務：会員減の原因、コロナ禍における研修参加困難、Zoom が使えない、リコーリースへの移行等の理由が多かった。事務所移転を行った

財務：佐藤副会長に相談しながら活動を行った

広報：記載の通り

オンライン研修：グーグルシステム及びピーティックスを活用し開催。ピーティックス使用に慣れている会員はよいが、そうではない会員もいることから、そういった方への支援について検討していく

##### 2.地区支部報告

山形：研修は 2 回開催、Zoom 交流会を 3 回開催。役員の交代等あり、役員会は 5 回、Zoom で開催、山形市のその他の委員会等に参加した

最上：活動内容は書面の通り。Zoom や対面等で役員会を 4 回ほど開催した。研修会、2 回開催した

庄内：コロナ禍の為、総会については 6 月に会員へ書面決議を行った。研修は 2 回開催し、役員会は Zoom で 7 回ほど開催した

村山：不明

置賜：総会は書面決議で実施。研修会はなし。交流会を企画したが中止となった

### (4) その他

日本介護支援専門員協会関係：社員総会については高橋英一副会長が出席。東北ブ

ロック会議と研修を開催した

小規模多機能型居宅介護部会にフラワーみつえの管理者である高橋会員から出席して頂いた。居宅介護支援事業所の管理者研修、講師・ファシリテーター養成研修について開催した。主任更新研修についてはファシリテーターの推薦を行った

施設ケアマネ委員会、主任ケアマネ委員会を新設し、役員配置も行ったが、もう少し活動をサポートすべきだったか

会員サポート委員会の在り方については検討が必要

各地区支部について、コロナ禍の状況で活動頑張られた。1 去年は研修が中々実施できなかったが、今年度は後半に多職種連携や東北ブロック研修など開催され、協会活動が活発になってきた

## (5) 令和4年度の事業計画案について ※第3号議案

### 1.事務局

総会の日程が決定、令和4年6月18日(土)午後2時~ハイブリッド開催

場所は山形市総合福祉センター

常務会・理事会は随時開催する

### 2.各委員会

介護支援専門員部会：内容未確定、近日中に報告する

施設ケアマネ：理事 Zoom 退室の為、不明

講師・ファシリテーター：今年度も実施予定。これまで参加した方へのブラッシュアップの研修について企画している、法定研修への講師・ファシリテーター、人員の推薦を行っていく

専門職種連携：Zoom 等での研修を企画していく、メールで配信

会員サポート委員会：担当理事不在の為、不明

総務：会員管理、促進活動、委員会との連携、賛助会員の獲得の促進を図る、会員様へのメールによる情報発信を進める

財務：財務管理継続。予算編成にて相談あり。会員数、賛助会員数を教えて欲しい。

委員会運営費について、Zoom 研修が主流の為、予算を減らしても良いか

⇒運営費、1万円について、Zoom 以前からあまり消化されなかった項目であった。

その為、今後は費用体系を変更し、新たな項目を作ってやっていきたいがよいか  
事務所移転に伴うセキュリティー費用について

⇒借料損料(家賃)は以前より大きく減。今までになかった項目として、水道・光熱費が発生する。また、セキュリティーについてセコムと契約し、4/21、取り付けが完了した。収支については後日、報告する。リース・コピー代について試算上は以前より安くなる見込み。電話・ネット回線、プロバイダー契約について、以前は県社協が一括管理していたが、ソーネットに変更

会員減についての詳細報告：地区支部の退会状況

山形：未納者 16 名 R3 退会者 9 名

最上：未納者 2 名 R3 退会者 2 名

庄内：未納者 7 名 R3 退会者 10 名

村山：未納者 6 名 R3 退会者 3 名  
置賜：未納者 10 名 R3 退会者 12 名

- ・研修会費について、非会員 3,000 円、会員 700 円など大きく開きをつけてはどうか
- ・会員からでも 2,000 円程度研修費を取り、経費に回せる様にしてはどうか、また、研修の費用については実施する地区支部に任せるといのはどうか
- ・看護協会は会員からも 3,500 円は取っていることから介護支援専門員協会についても見直してはどうか。研修費・年会費について検討してはどうか
- ・会員の研修費の支払いについて、コンビニ決済などの選択肢を持ってはどうか
- ・地区支部レベル・県協会レベルとに分けて考える必要があるのではないか
- ・会費設定について、このままで良いのか、値上げするのか、会員へのメリットを高める、メールによる情報提供など
- ・検討するが、結果出ず、次回理事会へ持ち越し

(7) その他

4. その他

次回理事会 令和 4 年 5 月 15 日(日)

【出席理事の押印】

高橋則好<sup>㊟</sup> 高橋英一<sup>㊟</sup> 三浦由美<sup>㊟</sup> 高瀬博行<sup>㊟</sup> 安藤栄吾<sup>㊟</sup> 齋藤晴美<sup>㊟</sup>  
青木和弘<sup>㊟</sup> 吉田京子<sup>㊟</sup> 海藤美紀<sup>㊟</sup> 阿部淳士<sup>㊟</sup> 村上郁子<sup>㊟</sup> 伊藤喜久子<sup>㊟</sup>  
村上郁子<sup>㊟</sup> 沼澤弘喜<sup>㊟</sup> 西田直子<sup>㊟</sup> 高橋秀典<sup>㊟</sup> 大内 剛<sup>㊟</sup> 鈴木真祐美<sup>㊟</sup>  
佐藤知生<sup>㊟</sup>